

お客様各位

2007年11月12日

SX-3640LB/LS、SX-3010LB/LS/SSL 不具合のお知らせ

日頃は弊社ロードバランサ/SSLアクセラレータをご愛用いただきありがとうございます。
標記製品におきましてイーサネット設定により、パフォーマンスの低下・サーバヘルスチェック異常を起こす場合があることが判明いたしました。
お客様には大変ご迷惑をお掛け致しますが、何卒ご理解とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

記

1. 対象機種

システムバージョン V4. 1040(2007年5月14日までの納入機器に搭載)以前の
SX-3640LB/LS、SX-3010LB/LS/SSL

2. 不具合発生条件

イーサネットの設定を、ポート1、ポート2のどちらかまたは両方とも、100fullの固定設定にした場合に発生。
※設定を変更していない場合、本不具合は発生しません。(デフォルト設定はAuto)

「設定内容の確認方法」

1. Webを使用して設定した場合
詳細設定 → システムの設定 → イーサネット設定
2. ethernet コマンドを使用して設定した場合
show ethernet にて御確認をお願いします。

3. 発生症状

100fullではなく100halfで動作してしまうため、パフォーマンスの低下や場合によってはサーバヘルスチェック異常を検知する。

4. 対処方法について

- ファームウェアのバージョンアップが必要になります。
- ・ 保守契約を結んでいないお客様は弊社担当営業にお問合せ下さい。
 - ・ 保守契約を締結しているお客様は弊社サービス部門よりご連絡いたします。

以上